

第 69 回全日本体操種目別選手権 大会要項
 「第46回世界体操選手権」「第6回アジア選手権」日本代表決定競技会

主催：(公財)日本体操協会 主管：東京都体操協会 後援：(一財)上月財団
 協賛：テーブルマーク 資生堂 三菱地所 朝日生命 日本航空 ミズノ エアウィーヴ
 アミノバイタル セイコーホールディングス

1. 期 日 平成 27 年 6 月 20 日 (土) ~ 21 日 (日)

6月17日(水)	会場設営・ポディウム設営
6月18日(木)	会場練習
6月19日(金)	会場練習 監督会議
6月20日(土)	男女審判会議 種目別予選
6月21日(日)	種目別選手権決勝/表彰式 テレビ放映(日本テレビ)

2. 会 場 国立代々木競技場・第一体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1 TEL 03-3468-1171(代表)

3. 参加資格と条件 平成 27 年度、本協会への選手登録を済ませた者とします。

(1) 男 子

- ①年齢制限は、中学 3 年生以上とします。
- ②別表 1 に該当する者とします。

別表 1

各種目上位 24 名 ①世界選手権日本代表内定者と、N 杯順位で代表に選出された選手は希望する種目の予選に出場できる。 ②全日本個人予選と種目別トライアルの各種目上位 24 名 (①を含む)	24 名
決勝進出者各種目 8 名 ①2014 年世界選手権 (以下、' 14 世界選) の種目別ファイナリストをシード ※FX2 名、VT1 名、PB2 名、HB1 名 ②全日本種目別予選上位 8 名 (①を含む) ※ゆか・平行棒は' 14 世界選ファイナリスト各 2 名のため、予選から 6 名が決勝進出 ※跳馬、鉄棒は' 14 世界選ファイナリスト各 1 名のため、予選から 7 名が決勝進出	8 名

(2) 女 子

- ①年齢制限は、13 歳以上とします。(2015 年 12 月 31 日までに達する者)
- ②別表 2 に該当する者とします。

別表 2

①順位による推薦 「全日本個人総合」2 日間と「NHK 杯」の 3 日間の競技いずれかで、各種目の上位 8 位までに一度でも入った選手に予選出場資格を与える。	人数未定
②DVD 提出による推薦 各種目ごとに、提出した演技構成「D スコア得点」が強化本部、及び審判部に認められた選手の得点上位から順に予選出場資格を与える。(各種目予選出場人数枠 24 名、順位による推薦枠選手を含む) ※2015 年 1 月以降に演技をした大過失のない演技構成であること。 ※横向き撮影で鮮明な画質であり、補助やピットでの着地は不可とする。 ※1 種審判員 2 名による推薦書を提出すること。(協会所定の用紙)	人数未定

※別途、DVD 推薦申込料 1 名につき 2,000 円を添えて申請を行う。
※提出期限平成 27 年 5 月 20 日（水）までとします。

※注意事項

- (1) 未成年（20 歳未満）の参加者は、大会参加承諾および競技会内ドーピング検査同意書を提出して下さい。
- (2) 大学生以下の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できません。
 - ①クラブと学校で協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
 - ②登録時に「クラブ名」と「学校名」の両所属名を双方登録しておいて下さい。
- (3) 種目別出場有資格者が抽選会後に出場を辞退した場合、欠員に対する選手の繰り上げや補充はしません。

4. 「第 46 回世界体操選手権」日本代表選考について

男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

5. 2015 年度ナショナル強化選手選考方法

男子	世界選手権内定者+世界選手権内定者を除く NHK 杯上位 11 名+世界選手権日本代表
女子	日本代表選考会順位の上位 12 名

6. 競技に関する注意事項

- (1) 採点規則
男子は 2013 年版採点規則および男子体操競技情報 22 号までを適用します。
女子は 2013 年版採点規則および女子体操競技情報 22 号および補足事項までを適用します。
- (2) 競技規則（2015 年版 F I G 競技規則に準ずる）
 - 1) 競技進行について
 - ①男女とも予選は抽選により編成します。
 - ②男子は「ゆか」、「あん馬」、「つり輪」の 3 種目を前半種目として編成し、「跳馬」、「平行棒」、「鉄棒」の 3 種目を後半種目として編成します。
女子は「跳馬」、「段違い平行棒の 2 種目を前半種目として編成し、「平均台」、「ゆか」の 2 種目を後半種目として編成します。
 - ③予選は複数種目に出場する選手が順次競技を行うことができるように演技順を抽選します。
 - ④決勝に進むことができるのは 8 名とし、補欠は 2 名とします。予選においてはタイブレークを行います。
 - ⑤決勝は通過順位の低いものから演技を行い、4 名ずつ前半・後半の組編成とします。
補欠は各種目の前半競技開始 10 分前まで準備を行って下さい。
出場することになった場合の演技順は、順位の低い選手として演技を行う事とします（最初に演技を行う）。
 - 2) 器械器具について
 - ①本大会はポディウムを設置します。
 - ②器械器具は、セノー社製（世界体操 TOKYO2011 仕様）を使用します。
 - ③サブ会場を設営します。
 - 3) 跳躍板について
 - ①「跳馬」はハードタイプ（3-3-2）・ソフトタイプ（3-1-2）を使用します。
(注)バネの取り外しはできません
 - ②「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。
 - 4) 女子ゆかの音楽について
伴奏曲は CD または MD で、録音は SP モードのみでお願いします。
 - 5) 跳馬は男女とも、予選、決勝ともに 2 跳越となります。
 - 6) 男子 '14 世界選ファイナリストが出場する場合、決勝の最終演技者となります。（ゆか・平行棒は 7 番目と最終）

8. 表彰

- (1) 種目別 1~3 位にはメダルと賞状、4~8 位には賞状を授与します。
- (2) 同点は同順位として表彰します。

9. 運営に関する事項について

(1) AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。

- ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備考
部 長	1 枚	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監 督	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選 手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。
コ ー チ	出場選手数分	1 選手につき 1 枚 ※但し、女子は「段違い平行棒」については2名のコーチがつくことが規則で認められている為、「段違い平行棒」にのみ使用できるカードを準備いたします。
ト レ ー ナ ー	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

(2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ①本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
- ②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(3) ドーピング検査について

- ①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（20歳未満）である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- ②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- ③日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト (<http://www.realchampion.jp/process/tue>) で確認して下さい。
- ④ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、本大会の予選となっている「全日本個人総合選手権大会」において提出していただいた同意書が、満20歳となるまで有効となります。有効な同意書を提出済みの場合、本大会においては提出の必要はありません。

(4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

(5) 演技写真撮影について

- ① 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を

申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

- ② 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属（男女別）につき3枚を上限として発行します。

撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

- (6) 所属の車両乗り入れについて

- ① 本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れを認めます。
応援目的や事前に申請のない車輛、駐車許可証がない車両は乗り入れを認めません。
- ② 車両乗り入れを希望する場合は、大会参加申込み時に申請を行ってください。
駐車スペースの関係から、各所属からは最小台数にて申告して下さいますようお願いいたします。
- ③ 大会会期中は「駐車許可証」を大会実施本部より受け取り、車両の見える場所に置いてください。
- ④ 各所属の車両は、あらかじめ指定された入口から入り、指定された場所に駐車してください。
- ⑤ 留置きをする場合は大会本部に届けるとともに許可を得てください。

10. 参加申し込み

- (1) 期 日 平成 27年 5月21日(木)～ 5月29日(金)

- (2) 申込方法

- ① 大会申込を<http://jga-web.jp/>にて行います。

なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

- ② 種目別選手権の推薦選手については参加資格確定後上記申し込みを行い、参加料を支払ってください。なお、参加資格決定の通知が遅れた場合、申し込み期間を延期いたします。

- (3) 参加料 1選手につき 10,000円

- (4) 同意書

未成年(20歳未満)の参加者で、「全日本個人総合選手権大会」に出場されていない方は、競技会内ドーピング検査同意書を郵送にて提出をお願いします。

- (5) 連絡先および推薦申込先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第69回全日本体操種目別選手権大会 参加申込」係

- (6) DVD 推薦申込料について

振込先 三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 口座番号 0459663

口座名義 (公財)日本体操協会

- ① 他の大会と区別する為に、振込人の前に「502」と記載してお振り込み下さい。

- ① 申し込み期間内に所属毎まとめて振り込みを行ってください。

- ② 振り込みの際、振り込み依頼者名に所属名を附して下さい。

- ③ 振り込み依頼書のコピーをDVDおよび演技申請書とともに送付下さい。

11. その他

- (1) 班編成の公開抽選会について

日 時； 平成 27年 5月 30日(土) 18:00～

会 場； 岸記念体育会館会議室

所在地； 東京都渋谷区神南1-1-1

競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。